

・・・「阪急電車片道15分の奇跡」 と「横須賀線3秒の憤り」・・・

「阪急電車片道15分の奇跡」とは映画の題名です。テレビでも何回か放映されているのでご覧になったかたもいらっしゃるでしょう。西宮北口から宝塚を結ぶローカル線今津線の片道15分の車内でたまたま乗り合わせた人たちの何気ない日常が絡み合って心温まる奇跡がおきていくのです。芦田愛菜が4歳くらいで宮本信子の孫役で出演していますから大分前の作品ですね。社会をゆるがす大事件がおこるわけではなくどこの家族や個人におこる日常の出来事、しかしその日常の出来事は一人ひとりにとっては生きていく上に必要なテーマであり、分岐点でもあるのです。「私たちの世界もまんざら悪くないわね」と登場人物の一人中谷美紀に言わせていますが、鑑賞後の心への置き土産が温かい映画です。その車中のエピソードの一つに中年のご婦人7名くらい(息子の学校の保護者たち)がランチに出かける場面があります。平日の昼間、空いている車中とはいえ一列に7人がずらっと座ってこれから行く中華料理の話、ケーキの話、行きつけの洋服店の話とカーキヤーワイワイかしましく、乗客の面々は横目で「やれやれ」という表情を浮かべているという設定です。今時、こんな絵に描いたような傍若無人ぶりの有閑マダムはいないねえとつっこみたくはなるのですが、ま、そこはお話の展開上あるある場面です。その有閑マダムの一行に芦田愛菜と宮本信子の二人がいずれ絡むことになるのですが、それはどうぞ映画をご覧ください(想像をうらぎらない痛快な展開となります)。

この6月私は6名の仲間と10時の上り横須賀線にのりこみました。平日の10時の上りはがらすきで6人は横1列に座れたのです。座った途端のできごと。目の前の座席で新聞を広げていた60代くらいの男性がサッと立ち上がり前の車両へとそそくさと立ち去ったのです!!!その間3秒。すばやい動き。えっ???逃げた!!!なんて失礼な(´_`)私たち常識をわきまえた妙齢な上品な乗客ですよ!中華の話、ケーキの話、洋服の話なんかをカーキヤーやりませんよ((+_+))全く失礼な!!!「横須賀線3秒の憤り」でした。

校区住民協 副会長 龍村 敦子
(山の根自治会会長)

令和5年8月度役員会

開催日時と場所: 2023年8月5日(土) 13時

30分~16時00分、久木会館、出席者: 17名
(内役員13名)

議題

(1) 事務局からの報告事項

①市長緊急招集による逗子市住民協連絡会の件
市長より、優先課題として、「高齢者の交通難民化防止」に取り組むとの説明があり、9月から地区を決めて、実証実験を開始する意向であり、また市長も自ら、他地区で実施されている

高齢者の為の交通手段の視察に出向くとの話が
あったことが報告された。

本件に関し、新たな地域交通の導入の必要性につ
き、各自治会で検討し、資料②の意向調査票を
9月初旬までに環境都市部青柳氏に提出する
よう要請された。

②「逗子市住民自治協議会等に関する要綱」及び「逗子市地域自治条例」について

現在、住民自治協議会位置づけに関して、明文化されているのは要綱しかなく、市のガバナンスを明確にする必要性から、各小学校区の代表、学識経験者などで2年かけて「条例案」を

(2) 審議事項

①11月26日の久木中学校防災訓練に向けての実施内容検討

地区防災拠点と久木地区防災情報のネットワーク及び防災体制構築を踏まえた防災訓練の内容につき説明された。議論の中で、下記のごとくの意見が出された。

- ・グーグルフォームで集約するデータを行政がどう利用し、市民にどのようなメリットがあるのか不明確である。

- ・国は内閣府が「クラウド型被災者支援システムを」を構築していて、各自治体に導入を進めるよう促している。被災時の情報集約はこのシステムを使うべきであり、逗子市としてこのシステムにどう対応するのか決めるのが先決である。(本件は、地区防災拠点のリーダーでもある廣末氏に、防災安全課に確認するよう要請された)

- ・訓練当日地域防災拠点の設置訓練をする為に、担当者は何人参加するのか？(廣末氏/地域と一緒に拠点づくりをしてゆくと心得ているが、具体的に役割など防災安全課から明示されていないので、今後詰めていく。)

- ・各自治会と地区防災拠点の連絡方法が決まらなないと、有効な情報連絡訓練にならない。(本件は、アマチュア無線の有効利用も含め、防災拠点のリーダーでもある廣末氏に、防災安全課に確認するよう要請された)

- ・11/26日の防災訓練のチラシはカラー刷りで、全世帯配布とし、費用は避難準備委員会活動費から支出する。また、チラシ作成を朝日氏に依頼し、謝礼5000円を支払う方向で調整する。

尚、各自治会は、今回の防災訓練として、何をどこまでやるのか、ゴールとして何を狙うのか

作成したが、逗子小学校区に自治協議会がないことから、未だに議会に提示されていない。

逗子小学校区は全体として自治協議会を立ち上げるには困難な状況で、新宿、逗子、桜山地区それぞれの分科会を結成して対応できないか検討しているとの報告があった。

など、800~1000字の文章を作成し、10月10日までに事務局に提出するよう要請された。11月の「住民協ひろば」に掲載予定。

②久木朝市/みんなの食堂、みんなのカフェの件
7月16日に開催した「朝市/みんなの食堂」、7月27日に開催した「みんなのカフェ」の会計報告があり、各事業とも黒字であったことが説明された。

③今期「住民協ひろば特別号」特集テーマについて

「住民協ひろば特別号」は、テーマを決める時期となっていることから意見が交わされた。今回は特集号発行は見送り、各自治会の防災訓練の取り組みを紹介することとし、来年度その結果を受けて「防災」を特集したらどうかとの意見が出されたが、特集号の発行を継続すべきとの意見もあり、コミュニティスクールなどの動向もあることから「教育(地域と学校)」をテーマにまとめることを意図し、まずは座談会開催の可否につき、小学校・中学校の校長に細野氏から打診してもらうことになった。

④その他

a) 繰越金の総額が100万円を超えるとの報告があった。本件に関し、地域の起業家を募るなどにより、コミュニティサービスを起業するなど、有効活用を考える時期にきているとの意見が出され、今後議論していくことになった。

b) 事務局の石井氏が個人的に事情から、市川に半分住まいを移すことになり、逗子との往復に時間を要することから、市主催の懇話会などへの出席を、副会長などに依頼する方向で検討することになった。また役員連絡会は現在午前中に開催しているが、移動時間を勘案して、午後2時からに変更することとした。

《連載》 久木朝市ひろば

岸田

PTA 美化委員として久木朝市に出店を始めて4年目となります。毎回楽しく参加させていただきましてありがとうございます。御座います。

《ご近所ガーデン》

直子(久木小学校・PTA 美化委員長)

・今年の美化委員のメンバーは14人。・

出店久木小学校、ごきんじょガーデンや校内で採れた草木を使用して、ドクダミチンキ、ハーブティ、銀杏、ローリエ、スワッグなど皆で作成して

販売しています。

また売上は全て久木小学校へ寄付しています。大した金額ではないのですが学校側はとても喜んでくださるので、やりがいを感じています。ごきんじょガーデンでは主にハーブを栽培しています。

どなたでも必要な分だけ摘んでいただければと、その際に雑草もちょこっと抜いていただき良い循環になればという思いもあります。それは気づいたらで大丈夫ですので、気楽にご利用ください。また一昨年の銀杏シーズンでは住民協の皆さまと一緒させていただき、銀杏拾いから皮取り処理をさせていただきました。

今年は枝を伐採しましたので実にならないのですが、なければ寂しいものです。

また何かの際にご一緒できたらと思います。



地域との繋がりをこれからも大切にしなが
PTA 美化委員を続けていければ
と思います。今後とも宜

しくお願い致します。

《投稿》 偶然の素敵

校区住民協 監事 細野 裕

その1 <同じ名前と> 2023.7.6

逗子市教育委員会で、今度、講話を頼まれ、その打ち合わせで教育センターを訪ねました。前久木中の校長の川名裕（かわなひろし）さんと指導主事とでした。打ち合わせが終わって、診断書を取りによこすかヨゼフ病院に行きました、中央診察受付で医療事務の担当の方の説明を受けていた時です。後ろの壁にある、モニターが目に入りました。えって、目が留まりました。目が点になりました。その画面になんとなく「川名裕」って患者名が書かれてるのです。川名さん、診察受けに来てんのか？さっき打ち合わせしていたばかりなのに、なんでなんで」思わず、窓口の担当者に訪ねました。「川名裕ってかわなひろしさん？」担当者「いえ、川名裕かわなゆたかって言う方ですよ」おやまあ、私の名は裕「ゆたか」。川名さん

はひろし。私と川名さんを2で割って、足したような名前。驚きまし

た。川名裕さんに、それも、今日、出逢ってしまったわけですから。

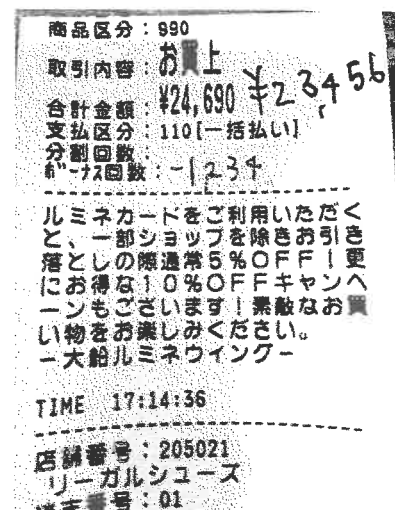
かわなひろし→かわなゆたか←ほそのゆたかそれも今日の今日ですから。何かいいことが起きそうな予感がしました。もういいことが起こっています。



その2 <レシートの数字> 2023.6.22

私は大船のリーガルで、靴を買いました。友だちのカードを使うと5%引きになると言うので、カードを使わせてもらいました。5%引きになるとうえ、さらにポイントを使えて7%引きになるという特典も使わせてくれました。帰ってきたら、その友達からこれだけ支払ったよ、とメールでレシートの写真が送られてきました。友だちは、びっくりしてるよってメールしてきました。なんとなんとその値段、支払いの額が、¥23456。凄ーい、すごーい、こんな偶然、嬉しくなりました。なんだか、ウキウキします。

さらにさらに、1234 という数字なんですが、5%引かれて、なんとなんとその数字が¥1234ということがわかりました。こんなことってあるんですね。驚きました。



《レポート》 カーボンニュートラル（続）

18. GX（グリーントランスフォーメーション（続））

② 国の施策

政府は、次のような取り組みを進めています。

♣ GX 実行会議：総理大臣を議長とし、関係閣僚や有識者で構成され、GX を実行するために必要な施策を検討する会議として設置されました。2022年7月に初回の会合があり、「①日本のエネルギーの安定供給の再構築に必要となる方策」「②それを前提として、脱炭素に向けた経済・社会、産業構造変革への今後10年のロードマップ」などが話し合われました。

2023年2月に「GX 実現に向けた基本方針」が閣議決定。GX 実現に向けた基本方針では、「エネルギー安定供給の確保を大前提としたGXの取組」「成長志向型カーボンライジング構想等の実現・実行」および「今後10年を見据えたロードマップの全体像」などが示されています。

「GX 実現に向けた基本方針」～今後10年を見据えたロードマップ～は、まさに政府のCNを含むGXに関する基本的政策が纏められているので、「GX 実現に向けた基本方針の概要」（いずれも内閣府が発表）に沿って、項を改めて紹介します。全体像には2030年までの目標達成のための政府が推進する諸政策が記されています。

♣ GX リーグ：2022年経済産業省が設立を発表しました。2050年のカーボンニュートラルの実現および社会の変革を見据え、「GXへの挑戦を行い、現在および未来社会における持続的な成業実現を目指す企業」が、同様の取り組みを行う企業群と連携し、官・学とともに協働する場、とされています。2023年1月末時点で、トヨタ自動車やパナソニックをはじめとした679社の賛同企業が参画。「リーダーシップ」をコンセプトに、GXへ挑戦する企業が外部から正しく評価され成長で

きる社会（経済と環境および社会の好循環）を目指しています。基本構想として「三つの場の提供」と「参画企業に求められる要件」が示されています。

★ GX リーグが提供する3つの場

i. 未来社会像 対話の場・・・2050年カーボンニュートラルに向け、未来の社会像とそこに向けた経済社会システムの移行像を示す。

ii. 市場ルール形成の場・・・カーボンニュートラル時代の市場創造やルールメイキングを議論する。

iii. 自主的な排出量取引の場・・・カーボン・クレジット市場を通じた自主的な排出量取引を行う。

★ GX リーグへの参画企業に求められる要件

i. 自らの排出削減の取り組み・・・カーボンニュートラル実現への賛同および削減目標、目標達成に向けた計画の策定、取り組み内容の公開など。

ii. サプライチェーンでのカーボンニュートラルに向けた取り組み・・・自社だけでなくサプライチェーン全体でカーボンニュートラル実現へ取り組む。

iii. 製品・サービスを通じた市場での取り組み・・・調達・購入の際にはグリーン製品を優先し、消費市場のグリーン化に寄与する。

③ GX 実現に向けた基本方針

令和5年2月に「GX 実現に向けた基本方針」が閣議決定されました。政府はこの基本方針に基づいて今後カーボンニュートラルに関する政策を展開していくものと考えられるので、同時に公表されている「GX 実現に向けた基本方針の概要」を参考に、次号から数回にわたり紹介します。

鈴木 為之（山の根在住）

編集後記

GX・DXは何の略語か・・・

GXはGreen Transformation 脱炭素社会、ゼロカーボン社会、クリーンな環境への移行を意味する。一方でDXはDigital Transformation、デジタル社会への移行を意味する様で最近特に新聞、各種メディアに頻繁に使われる略語である。良く考えて見るとその略語がGTやDTではなく何故GXやDXなのか調べてみた。曰くTransformationのTransは交差するという意味があるため、交差を1文字で表すXが用いられており、頭文字を取っただけではプログラミング用語とかぶってしまうためGX・DXという略語になったとのことである。

私は現役時代から英語の略語はフルセンテンスに引き直して記憶するようにしてきたが、最近は訳の解らない用語にぶつかることがある。若い人達の歌を聞いても字幕を見ないと意味の解らないことがある。我ながら歳をとったと感じる。

事務局長 石井 達郎